

# 群馬県：高度外国人材向けオンライン 合同企業説明会 出展企業を募集

25.06.03

県は高度外国人材との接点を広げるオンライン説明会を告知しました。  
対象分野や募集枠、参加費などの条件を明記しています。  
英語対応や求人票の事前提出など実務の流れを整理しました。  
参加企業のメリットと留意点を分かりやすく示しています。  
学生・若手層とのマッチング機会の創出を狙います。当日の運営方法と  
配信環境の要件を掲載しました。  
申込締切と問い合わせ先を明確化しています。  
県の定着支援施策との連携も想定されています。  
雇用創出と国際化の両立を促す取り組みです。



出典： <https://www.pref.gunma.jp/site/houdou/704390.html>

# 上毛新聞：技術者不足の企業の63% 『外国人の雇用は考えていない』 —県建設業協会アンケート

25.06.07

国が新たな外国人材受け入れ制度「育成就労制度」の施行を目指す中、群馬県建設業協会（青柳剛会長）は6日、会員企業に対して現状や課題を把握するために実施したアンケート結果を公表した。施工管理や現場の指揮などを担う「技術者」が不足していると回答した企業のうち「外国人の雇用は考えていない」と答えた企業が63.1%に上った。言葉の壁が主な理由で、同協会は日本語での専門用語に対応可能な教育の実施を提言した。



出典：<https://www.jomo-news.co.jp/articles/-/692572>

# アクロバティックス：訪日客との会話を支援するAIチャットボットを提供開始（上毛新聞）

175カ国語に対応、業務の負担軽減につなげる

25.06.17

宿泊施設のウェブ集客マーケティングなどを手がけるアクロバティックス(群馬県安中市磯部、依田沙希社長)は、世界175カ国語に対応したAI(人工知能)チャットボット「guAldo(ガイド)」の提供を始めた。インバウンド(訪日客)の急激な増加で課題となっている“言葉の壁”を解消することで、宿泊や飲食業界が抱える問い合わせ業務の負担軽減につなげる考えだ。



guAldoの利用画面 (©アクロバティックス)

# 三菱電機：翻訳サイネージを発売— 太田工場で2年実証、現場活用を想定（上毛新聞）



25.06.25

翻訳サイネージを活用し、指示を伝える群馬工場の従業員

三菱電機（東京都千代田区、漆間啓社長）は、外国出身の従業員が働く群馬県太田市の群馬工場などで実証実験を進めてきた「翻訳サイネージ」を発売した。作業指示や順守事項を複数言語で同時に表示し、生産現場で雇用が拡大する外国人とのコミュニケーションに役立つ。現場では情報共有が円滑になっていて、従業員の働きやすさの向上につなげている。

# 上毛新聞：外国人が浴衣の着付けを体験（安中市）



25.06.25

外国人を対象にした浴衣の着付け体験と写真撮影を楽しむ催しが22日、群馬県安中市の旧安中藩武家長屋などで開かれた。市内のネパールとミャンマーの出身者9人が参加し、日本ならではの情緒を味わった。

出典：<https://www.jomo-news.co.jp/articles/-/705453>

# 大地震を模擬体験、外国人技能実習生向けに「安全衛生大会」

2025.09.30

外国人技能実習生の受け入れ窓口となっている公益財団法人「国際人材育成機構」が28日、実習生に防災意識を高めてもらおうと、群馬県高崎市内で「安全衛生大会」を開いた。県内で働く約110人の実習生らが参加し、起震車で地震の揺れを体験するなどした。同機構は主にインドネシアから毎月約300人の実習生を受け入れている。高崎支局が管轄する群馬県と新潟県では現在、約100の企業で400人以上が働いているという。



起震車で地震を模擬体験する技能実習生=2025年9月28日、高崎市、織田一撮影

# 「ストップ不法就労」 外国人労働者めぐり群馬 県と11団体が宣言

2025.09.29

群馬県と県内11の業界団体は、働くのに必要な在留資格を持たない外国人らの不法就労をなくすことを目指す「ストップ不法就労・共生ぐんま宣言」をまとめ、26日に調印式をおこなった。「外国人との秩序ある共生社会の実現」をうたった宣言は①不法就労を認めない②適正な労働条件を守る③多文化への理解を促進する、の3カ条からなり、「不法就労を発見したら警察などに相談・通報する」「外国人の就労に係る制度を理解し、在留資格の確認を徹底する」などを掲げた。



「ストップ不法就労・共生ぐんま宣言」に署名する山本一太知事（右端）=2025年9月26日午後1時22分、前橋市、織田一雄撮影

# 外国人介護士のマッチング事業が低調 特例措置の期限迫り、施設が及び腰

介護福祉士を目指す外国人の群馬県内施設への就労を支援する県のマッチング事業で、本年度の内定者が目標の40人に対して5人にとどまっていることが分かった。 県によると、介護福祉士の養成校を卒業すれば国家試験に合格しなくても資格を持てる国の特例措置の期限が迫っていることが一因。介護人材の確保が課題となる中、先行きが不透明だった。



# 空き家を外国人材の住まいに再生 企業向け外国人社宅サービス「外国人材シェアハウス」提供開始

175カ国語に対応、業務の負担軽減につなげる

2025.12.26

空き家の利活用を起点に、地域の外国人材・住まい課題の解決を手掛ける、地域共創スタートアップのクールコネクト株式会社（本社：群馬県伊勢崎市、代表取締役：神戸 翔太）は、2025年12月25日(木)に企業向けに外国人材用のシェアハウスを提供する新サービス「外国人材シェアハウス」開始しました。本サービスは、関東・東北・近畿エリアの空き家をリノベーションし、外国人従業員が暮らしやすい仕様に整えたうえで住まいの問題を抱える外国人材を多く雇用する企業向けにシェアハウスとして提供します。家具・インターネット付き／敷金礼金ゼロの好条件で提供するため、企業は初期費用を抑えながら、外国人材にとって住みやすい環境を整えることができます。



# バーベキュー大会 2025 秋

2025.11.01

新しい技能実習生の歓迎会を兼ねて、恒例のバーベキュー大会を実施しました。今回は天気が悪くあいにくの雨空でしたが、皆さんの準備のおかげで工場の軒下と張ってもらったブルーシートの下で濡れずに行うことができました。

毎回のことですが、事前の準備、事後の片付けに関わってもらった皆様、ありがとうございました。



マップフーズ株式会社

出典：<https://www.jomo-news.co.jp/articles/-/694448>

# 児童とネパール心の交流 栃木県那珂川町の馬頭小

2025.12.09



那珂川町に住むネパール出身の女性と町内の児童が9日、国際交流の授業を行いました。国際交流の授業を行ったのは、馬頭小学校6年生の児童44人で、那珂川町に本社のある精肉卸業の「関東フーズ」の従業員と技能実習生でネパール出身の女性4人と、総合的な学習の時間を使って異文化交流しました。児童たちは校歌を合唱し、4人をお出迎え。4人を代表してビマラ・アティカリさんが、ネパールの寺院や食べ物、祭りなどを児童たちに紹介し、「みなさんもいつかネパールに来て、美しい景色や文化を見てください」と呼びかけました。

その後、けん玉やこま回し、だるま落としなどの日本の昔遊びを児童たちと一緒に体験し、交流を深めました。

# 学校探訪記 “日本式”を学び、自動車産業へ 外国人人材を 太田工科専門学校



2025.09.03

少子化による人材不足が深刻化する両毛地域の製造業界。外国人労働者への依存が進む一方、言葉や文化の壁も課題となっている。そうした中、太田工科専門学校（太田市東本町）は「自動車系スーパー技能技術者」の育成を掲げ、外国人留学生を対象に日本語や専門技術、さらには生活マナーまで徹底的に指導。即戦力として企業へ送り出す取り組みが注目を集めている。

太田工科専門学校の竹内敏彦校長も「120社ほど企業を回っていますが、中小規模の企業ほど高校生を採用できない」と採用現場の声を語る。全国的な人手不足のなかで、「外国人労働力に依存せざるを得ないのが企業の現場の実情です」と竹内校長。

一方、外国人を採用しても文化や習慣の違い、言葉の壁が原因でトラブルが生じるケースも少なくない。こうした社会課題の解決を目指して太田工科専門学校は2022年、太田商工会議所やスバルなど地域産業界の支援を受け、開校した。2年間しっかりと外国人を教育し、卒業後に即戦力として活躍できる「自動車系スーパー技能技術者」を育成するのが同校の理念であり、目標だ。

出典：<https://np-schools.com/news/15346>

# 外国人材受け入れの群馬県内事業場、 法令違反率高く「技能実習」70.2%「特定技能」78.0%



2025.12.27

外国人材を受け入れる群馬県内の事業場で労務管理の不備が相次ぐ。群馬労働局が公表した去年の監督指導状況によると、技能実習生を受け入れる292事業場のうち205事業場（70・2%）で、特定技能外国人では159事業場中124事業場（78・0%）で法令違反が確認された。技能実習は「途上国への技能移転」を目的とする制度で、受け入れ先の企業は実習計画に沿って教育的な指導を行う義務がある。一方、特定技能は人手不足が深刻な業種で即戦力として働く在留資格で、企業は通常の労働者と同様の労務管理が求められる。目的も役割も異なる制度だが、今回の監督指導では両制度とも共通して安全衛生管理の不備が目立った。

# 日本語テストなどのニセ合格証で「特定技能」 取得か...技能実習生のベトナム人男女を逮捕

2025.10.23

日本語試験などの虚偽の合格証を入管に提出し、外国人労働者の在留資格「特定技能」を不正に取得したとして、大阪府警がいずれも群馬県内に住むベトナム国籍で30歳代の男女2人を入管難民法違反（虚偽申請）容疑で逮捕していたことが捜査関係者への取材でわかった。2人は技能実習生だったといい、府警はより多くの収入を得やすい特定技能の資格を得る狙いだ



大阪府警察本部

# 残業断る日本人 嫌がらぬ外国人 「彼らがいたから会社続けられた」

2025.10.29

群馬県大泉町では多くの外国人が働いているが、そのコストは年々高くなっていく。それでも彼らを雇う理由は何なのか。経営者の語る実情は切実だった。「結局、いつの間にか増えてしまったんですよね」同町で、自動車座席シートの裁断・縫製などを行う「湯沢AI」の湯澤知章社長（49）はそう振り返る。当初は日本人の社員が圧倒的に多く、外国人は数人程度だった。しかし、「3K」と言われる製造業に若い日本人は魅力を感じなくなっているのか、いつしか求人を出しても反応はなくなっていた。欠員が出るたびに外国人の採用を続けたところ、約50人の従業員のうち、外国人が3分の2を占めるまでになった。フィリピン人やベトナム人の技能実習生が大半という。



外国人労働者について語る「湯沢AI」の湯澤知章社長 = 群馬県大泉町で2025年9月10日、川上晃弘撮影

出典：

<https://mainichi.jp/articles/20251027/k00/00m/040/150000c>

# 群馬に住むベトナム人も故郷を懸念「妊娠している妻が心配」ベトナム中部が台風、大雨被災12月上旬にも再び台風の予報

2025.11.30



多くの技能実習生らが群馬県に移住してきているベトナム中部は9月以降、台風や大雨に見舞われ、死者や家屋の損壊が相次いだ。貧しい地域もあり、来県者の中には実家が壊れたり、親族が亡くなった人もいる。12月上旬にも別の台風が接近する予報で、家族の安全確保に気をもんでいる。

出典：<https://www.jomo-news.co.jp/articles/-/820612>

# 雇用の調整弁になる外国人、不況でクビ「同じ人間だ」 技能実習への批判を踏まえた新制度、運用に懸念も

2025.07.19

群馬県大泉町にはSUBARU（スバル）など大手企業の工場が集まり、1990年代から日系ブラジル人が移住し始めた。人口約4万人のうち2割が外国人だ。立場の弱い外国人労働者は「雇用の調整弁」として扱われる。町の調査では、リーマン・ショック翌年の2009年、外国人の39%が無職に陥った。

「景気が悪くなると、いつも最初にクビになるのは外国人だ」。大泉町に住む日系ブラジル人2世の金治（かなじ）エドゥアルドさん（50）は顔を曇らせる。約30年前に来日し、派遣社員として働きながら妻と子ども計5人の生活を支えてきた。不況のたび、派遣先から突然解雇を言い渡され困窮した一。



# 全国27市区町村で外国人住民が1割超 群馬県は大泉で21.3%草津で10.5%工業や観光の担い手に

2025.11.07

全国の自治体のうち、2025年1月時点で住民に占める外国人の割合が10%を超えているのは、群馬県の大泉町（21.3%）、草津町（10.5%）を含む13都道府県の計27市区町村であることが分かった。技能実習生を含む外国人労働者や永住者らで、全国平均は3.0%。比率の高い自治体は工業地帯や観光地などが目立つ。各地で人手不足となる中、地場産業の担い手などで定着しているとみられる。全国の在留外国人は376万人（昨年末時点）。前年比35万人増となり過去最大の伸び。住民基本台帳人口と在留外国人数のデータを分析した。

外国人住民比率が1割を超えた27市区町村			
市区町村名	比率(%)	市区町村名	比率(%)
北海道 占冠村	36.6	長野県 野沢温泉村	12.1
北海道 赤井川村	35.3	横浜市 中区	12.0
大阪市 生野区	23.3	三重県 木曾岬町	11.8
群馬県 大泉町	21.3	長野県 小谷村	11.3
北海道 倶知安町	21.2	茨城県 常総市	11.3
北海道 留寿都村	19.8	神奈川県 箱根町	11.3
北海道 ニセコ町	19.0	名古屋市中区	10.9
長野県 白馬村	18.3	神戸市 中央区	10.7
大阪市 浪速区	16.6	岐阜県 美濃加茂市	10.7
大阪市 西成区	14.4	愛知県 飛島村	10.6
東京都 新宿区	13.6	東京都 荒川区	10.6
埼玉県 蕨市	12.5	群馬県 草津町	10.5
沖縄県 恩納村	12.4	大阪市 中央区	10.4
東京都 豊島区	12.3	全国	3.0

※2025年1月1日時点の住民基本台帳人口と在留外国人数を基に、政令指定都市の行政区を含む1892市区町村を分析した。 **ギャラリー**

# 映画監督に聞く「雨花蓮歌（うくわれんが）」の朴正一監督＝在日ブラジル人にも通底する社会問題＝ジャーナリスト

2025.10.18

夏の参議院議員選挙では、外国人移民問題が注目され、日本の排外主義的な傾向が露わになった。こうしたなかでマイノリティをテーマにした二本の映画が製作されたのは、単なる偶然ではないだろう。

朴正一監督(55)の『雨花蓮歌』は、ある在日韓国人一家の日常が大学生の春美の視点で描かれている。SKIPシティ国際Dシネマ映画祭2024国内コンペティション長編部門観客賞を受賞した。2022年に劇場公開された『ムイト・プラゼール(Muito Prazer＝はじめまして)』に次ぐ作品だ。



# 外国人「安い」頼み 今昔「3K」製造業、外国人 実習生確保、かさむ費用

2025.10.24

9月上旬。群馬県大泉町にある町工場「日下部プラスチック」では、ベトナム人のホアンクアン・ドンさん（24）が部品を切断する作業を続けていた。この日の外気の最高気温は35度超。作業場にエアコンはなく、開けっぱなしにした窓からはもわっとした熱気が入り込む。しかし、ドンさんは涼しげな表情のまま仕事の手を休めない。「仕事、好きです。ずっと、ここで頑張りたい」ここでは全従業員15人のうち5人が外国人である。「うちのようないろ細企業には日本人はなかなか来てくれない。本当に助かっている」。今も従業員と一緒に現場に立ち続ける日下部利男社長（74）が汗をふきながら話す。

外国人を雇い始めたのは20年ほど前。言葉は多少分からなくても、懸命に仕事に取り組もうとする彼らの姿勢に、日下部さんは好感を抱いてきた。



# エスニック国道の味から見た外国人の生活 料理店で知る等身大の姿

街中などで見かけることが増えた様々な国の料理店。彼らの「食」を通じて見えてくるものとは。外国人コミュニティーの取材経験も長く、食を切り口にした著書もあるフリーライター、室橋裕和さんに話を聞いた。

——「北関東の異界 エスニック国道354号線」という著書がありますが、どうして取材を始めたのですか。知人に連れられて北関東の外国料理店に行ったことがきっかけです。その後、群馬県高崎市から茨城県鉾田市まで北関東を横断する国道354号に何度も一人で訪れました。そこで、日系2世・3世のブラジル人、中古車ビジネスを営むパキスタン人、工場や農家などで働くベトナムの技能実習生などさまざまな外国人コミュニティーが存在しているのを目の当たりにしました。国道沿いに点在する飲食店などで本場の味を食べながら、彼らの生活に迫りました。

2025.12.10



出典：  
<https://www.asahi.com/articles/ASTDR2TYFTDRUTNB00NM.html>

# 「昔は自転車、今はBMW」 外国人の「勢い」に戸惑う日本人

2025.10.28

群馬県大泉町において、地元住民と外国人との接点は思いのほか少ない。しかし、彼らがいなければこの町は存立できないという声もある。

「これを見てください」。ガス供給会社を営む男性（65）が示したのは顧客名簿の一部だ。客の半分がカタカナで名前が書かれている。「外国人のおかげで商売ができてるのは事実。アパートの大家だって元々は外国人を嫌っていたが、今はみんな入居させている」



ブラジル人らが利用するさまざまな店が軒を連ねる群馬県大泉町の街中 = 2025年10月12日、服部正法撮影

出典：

<https://mainichi.jp/articles/20251024/k00/00m/040/072000c>